

2010-2011



ライオンズクラブ国際協会
336-A地区2R-4Z

2010年 **10** 月号
No. 403

西条

第23回国際平和ポスターコンテストクラブ審査



西条市立神拝小学校5年
伊川さんの作品

同じ人間同士が争いをする
ことはとても悲しいこと
です。平和で豊かな世界
になって欲しいです。



西条市立神拝小学校6年
藤原さんの作品

世界中の人々が戦争や差
別に苦しめられることの
ない平和で自由な世界を
目指していきたい。

SAIJO LIONS CLUB

SAIJO LIONS CLUB

2010-2011 年度

国際会長 シッドL・スクラッグス三世

モットー 「WE SERVE(われわれは奉仕する)」

テーマ 「希望の光」

336-A地区ガバナー 宇高昭造

スローガン 「明るく、やさしく、心をこめて ウィ・サーブ」

キーワード 「希望」

西条ライオンズクラブ会長 徳増達史

スローガン 「ありがとう50年、友の絆でWE SERVE」

キーワード 「POSITIVE」

❖ 4ゾーン合同アクティビティ実施報告 ❖

【 第6回 ふれあい運動会 ～ビバ スポルティア西条～ 】に参加して

4ZC 花山志郎

西条市障害者連合会主催による「第6回ふれあい運動会」に初めて参加し、4ゾーン内の各クラブによる「餅つき大会」を実施しました。これは、障害者の皆様と共に参加、ふれあいを通じて相互理解と関心を高めることにより、障害者の方たちの社会参加を促進すると共に障害者福祉の向上に協力できたらいいな、という思いからこのアクティビティを計画する運びとなりました。

4クラブから総勢50名の参加がありました。運動会では10名が競技に参加し、餅つきには40名のメンバーが協力し、餅600名分（約24升）を昔ながらの「杵・うす」方式と、「電気餅つき器」方式でつきあげ、「餅切り器」のハンドルを回し、切って切って、まるめて、心のこもった紅白餅を完成させました。

昼の休憩時間を利用して、アトラクションとして障害者の皆様と一緒に2臼の餅つきをしました。

初めは参加することに戸惑っていた方たちも、しだいに大きな輪となり、杵で餅をつく順番待ちの行列をつくるほどになりました。とても楽しそうな様子で、喜んでもらえたことが、私達にとっても最高のプレゼントで、心あたたまる「4ゾーン合同アクティビティ」になったと思います。

年に1度は、同じ西条にあるライオンズクラブが集まって、共に協力しあえる合同アクティビティができるといいですね。来年も機会があればぜひひどうでしょうか。

各クラブの皆様には、快くご協力いただき大成功に終わりましたこと、厚く感謝いたします。

皆様、大変お疲れ様でした。懇親会も最高でしたね！



2RC&4ZCペアで餅つき



餅切り器は大活躍！あっという間に紅白餅がずらりと完成



ビバスポルティア屋内施設での「餅つきアトラクション」は、みなさんに楽しんでいただきました。



東予LC45周年の記念品にいただいた臼が今回も大活躍しました。



～わたしの逸品～

『孫の一言』

L. 明比昭治

今、私にとってかけがえのないものは『孫』である。

お陰で今のところ5人の孫に恵まれている。

息子のところは女の子（4歳）だが、岡山にいるのでめったに会えないが、来たときには一緒に風呂にも入ってくれる。

長女のところは男の子（5歳）と女の子（3歳）、次女のところは3歳と1歳の女の子が2人だ。いずれも西条市内に住んでいるので、しょっちゅう来てくれる。我が子の子育ての時は、べたべたすることが少なかったが、孫になるとまず見かけると無理やり膝の上に引っ張り込み、嫌がるが無理やり抱きかかえる。疲れて横になっている時に、乗りかかってこられても怒ることもできない。だがこれもいつまで相手にしてくれる事やら・・・。

先日この孫に、ふざけてチューとキスしようとしたら、「爺ちゃん臭い」と嫌がられた。

「たばこ」の臭いがよっぽど臭かったのだろう。3歳ともなるともうはっきり口でも主張がある。

はっと気がついた・・・。今まで医者に言われても、

40年も余って「禁煙」できなかったが、

孫の一言で、今やっと禁煙することができた。最も心癒される孫に付き合ってもらおうと思えば、元気でなければならぬ。

健康のために孫から大事なことを気づかせてもらった。大事な人の一言は効き目がある。

今はスッキリして孫にチューしても怒られない。



『愛しの♥えび～』

L. 近藤基弘

今から十数年前に、突然変異の赤いエビが日本で誕生したのが、「レッド・ビー・シュリンプ」のはじまりでした。

今まで、白と黒の表現しか出来なかった体調20mm～30mmのエビがにわかに注目をあびるようになり、紅白のバブルが5年ほど前にピークを迎えインターネットで1匹100万円の値を付けました。赤は血の様に紅く、白は雪の様な白さをもつエビが極上とされています。

足まで紅いエビは、今でも「高嶺の花」と称され、高額で取引されている様です。私が飼育しておりますエビも、そこそこに美しいのですが、なかなか増えてくれません。

飼育しはじめて1年半になりますが、悪戦苦闘の連続です。

今年の夏の暑さはエビもこたえたようで、魚用のクーラー全開でようやく凌ぐことが出来ました。エサは自家製の『ケール』を与え、妻からは「よくあきないね・・・」とののしられ、水槽の前で時間が経つのも忘れ、大きなおじさんは、小さなエビさんと戯れるのでした。



第23回国際平和ポスターコンテストクラブ審査発表

今年度も、西条市立神拝小学校より31点の作品の応募がありました。今年のテーマは「平和へのビジョン」。
寄せられた作品には、各々の「平和」への想いが画用紙いっぱいに描かれていました。クラブより学年別に2点の作品を選出し、キャビネットへ提出しました。メンバーの皆さんに10月第2例会の中で審査していただきました平和ポスターの結果発表は以下の通りです。(最優秀作品の2点は表紙に掲載しています)



力作揃いで
ポスター審査
も大変でした



6年 川村さん



5年 野口さん



6年 益田さん



6年 横井さん

◎YE・国際協調委員会より

2010年度冬期YE来日生をクラブとして受け入れの意思をキャビネットへ伝えましたところ、クラブ受け入れが決定されたという通知が届きました。詳細は追ってお知らせしますが、派遣・受け入れと大変忙しくなるだろうと予想されますが、クラブメンバーの協力無しでは実現できません。御理解・ご協力をお願い申し上げます。

【編集後記】

今朝、石鎚に今年初めての霧氷です。我が家からも白く薄化粧の姿が見えました。(10/27) この10月号をお届けする時の気候はどうでしょうか? 激しい気候の変化と、景気の先行き、中国との関係、身近で多発する犯罪、すっきりしない水問題と、落ち着かない年もあと一月余りとなりましたね。

こんな年にも自然はやさしいもので梨、柿の甘さは例年以上に感じますし、マツタケは大豊作のようです。味覚と臭覚で癒しのひと時を過ごしたいものです。

今回の記事でも紹介しました合同アクトでは終わりましたが、師走には恒例のもちつき奉仕、年が変わればいよいよ50周年事業が待っています。お互い栄養をとって体調管理しましょう。



PR・広報委員 高木和幸

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ
事務局 〒793-0027
西条市朔日市 779-8
西条商工会館3F
TEL (0897) 56-3980
FAX (0897) 56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 徳増達史
幹事 福島 譲
PR・広報委員長 近藤基弘
編集委員 越智英明 ・ 加藤 茂
松浦 裕 ・ 原 育雄
高木和幸
例会日 第1・第3火曜日
例会場 黒猫レストラン
印刷 西条ライオンズクラブ事務局